

「日本一訪れたい街」を目指して、渋谷駅地下が変わる！ 駅施設では日本初！複合機能を有した「渋谷ちかみちラウンジ」 4月28日(月／シブヤの日)オープン

東京急行電鉄株式会社
東京地下鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)と東京地下鉄株式会社(以下、東京メトロ)は、4月28日(月／シブヤの日)に、東急田園都市線・東京メトロ半蔵門線渋谷駅の地下1階コンコースに、「渋谷ちかみちラウンジ」(以下、本施設)をオープンします。

本施設は、トイレ、多目的トイレ、授乳室に加え、女性パウダールーム、男性ドレッシングルーム、ベビールーム、コンシェルジュが常駐するラウンジなどを備えています。ラウンジはWi-Fiも利用できます(※)。駅構内にある施設で、これらの機能が1カ所に集積している施設は日本で初めてです。「女性パウダールーム・授乳室」は、写真家・映画監督として活躍する蜷川実花氏によるデジタルフォトブック「ニナデジ」とのコラボレーションにより、色鮮やかな空間演出を施しており、すべての女性注目のスペースになっています。

また、本施設の設置にあわせて、「渋谷駅総合サービスカウンター」の機能強化も行います。名称を「渋谷ちかみち総合インフォメーション」に改称し、常駐する「渋谷ステーションコンシェルジュ」が、渋谷駅構内、乗換案内、街の周辺情報を、日本語と英語でご提供し、どなたにも快適に渋谷の街を楽しんでいただくお手伝いをします。

東急電鉄と東京メトロはこれらの施設整備により、昨年3月の東急東横線・東京メトロ副都心線の相互直通運転開始による流動の変化に対応し、駅をご利用されるお客さまに対してさらなる快適さを提供します。今後も、渋谷が「日本一訪れたい街」となることを目指し、渋谷駅および周辺の地下通路の利便性を向上させるため、さまざまな施策に取り組みます。

「渋谷ちかみちラウンジ」および「渋谷ちかみち総合インフォメーション」、「渋谷ステーションコンシェルジュ」の詳細は別紙の通りです。

※)「docomoWi-Fi」「フレッツ・スポット」「auWi-FiSPOT」「Wi2300」「ソフトバンクWi-Fiスポット」「Visit SHIBUYA Wi-Fi」の公衆無線LANサービスが利用可能

以 上



▲地下1階コンコースパース(外観)



▲女性パウダールーム



▲ラウンジ

【別紙】

○「渋谷ちかみち」とは

「渋谷ちかみち」とは、渋谷の東西を結ぶ渋谷駅の地下通路の全体名称です。

渋谷が「日本一訪れたい街」となることを目指し、渋谷駅周辺の地下通路の利便性を向上させ、わかりやすく快適な駅地下空間を形成することを目的にさまざまな取り組みを行います。

今回の「渋谷ちかみちラウンジ」もこの取り組みの一環です。

SHIBUYA "CHIKAMICHI" 渋谷ちかみち

(渋谷ちかみちロゴ)

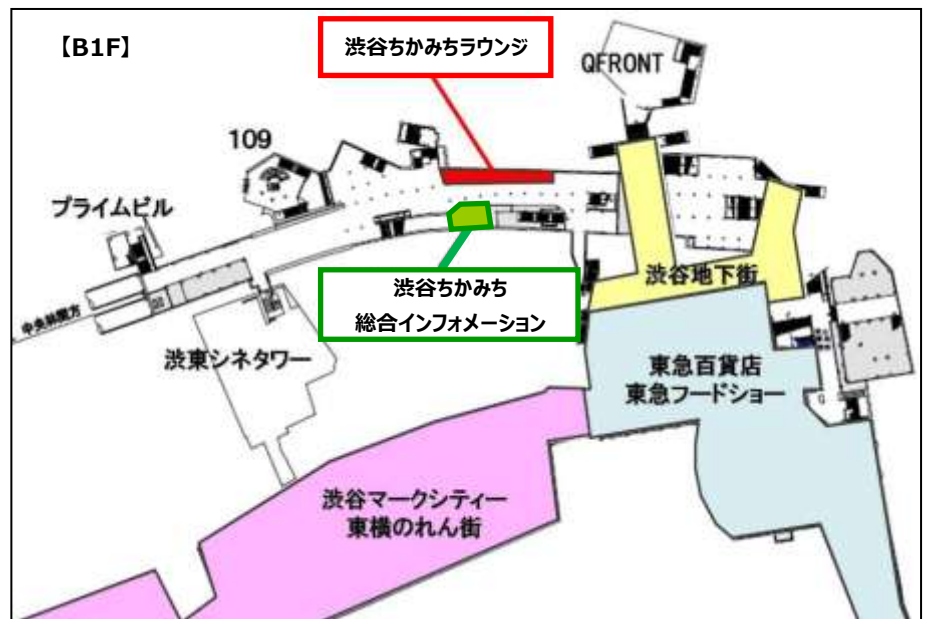
○「渋谷ちかみちラウンジ」詳細

<施設基本機能>

トイレ(男女)
多目的トイレ
女性パウダールーム
授乳室
男性ドレッシングルーム
ラウンジ
ベビールーム

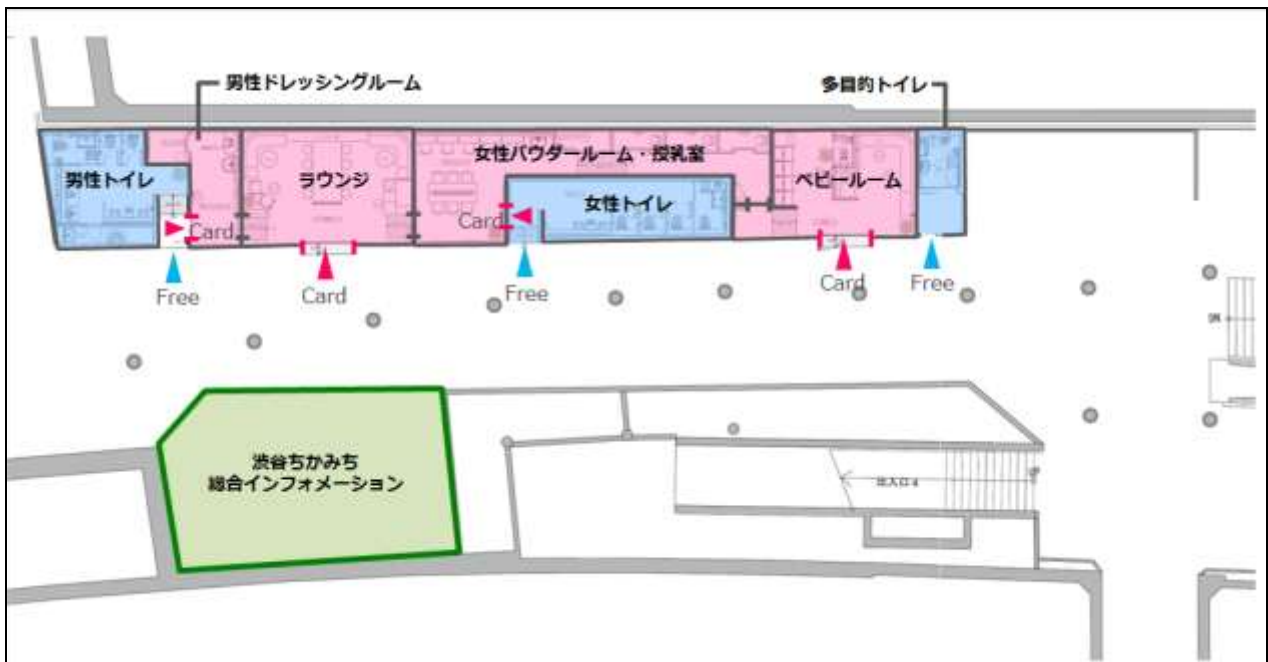
<場所>

東急田園都市線・
東京メトロ半蔵門線渋谷駅
地下1階コンコース



<面積>

合計 約182㎡



<各機能詳細>

「女性パウダールーム・授乳室」は、写真家・映画監督として活躍する蜷川実花氏によるデジタルフォトブックシリーズ「ニナデジ」とスペシャルコラボレーション。



*「ニナデジ」とは、蜷川実花氏によるデジタルフォトブックシリーズです。

女性用パウダールーム／授乳室

このスペースは写真家・映画監督として活躍する蜷川実花氏のディレクションにより、デジタルフォトブック「ニナデジ」からセレクトしたビジュアルを使用し、色鮮やかな空間を演出しているほか、家具や照明も、業界人必携のインテリアデザイナー笠原英治氏が蜷川実花氏からイメージを伝えられセレクト。すべての女性注目のスペースになっています。

授乳室数:3

利用可能時間: 10:00~20:00



▲パウダールーム



▲授乳室

<蜷川実花さんプロフィール>

蜷川実花 写真家・映画監督

木村伊兵衛写真賞ほか数々受賞。映像作品も多く手がける。

2007年: 初監督長編映画『さくらん』公開。

2008年: 個展「蜷川実花展」が全国の美術館を巡回し、のべ18万人を動員。

2010年: Rizzoli N. Y. から写真集「MIKA NINAGAWA」を出版。

世界各国で話題となる。

2012年: 監督映画『ヘルタースケルター』公開、22億円の興行収入を記録。

2013年: 最新写真集「Self-image」「TOKYO INNOCENCE」

「ニナデジ Vol. 2」を発表。

これまで90回以上の個展を国内外で開催、発表した写真集は80冊を越える。

オフィシャルサイト: <http://ninamika.com>



一般トイレ(男女)、多目的トイレ

トイレブースごとに、内側のデザインが異なっており、利用するたび楽しく過ごせる空間になっています。

ブース数 : 男性 3 女性 4 多目的トイレ 1
利用可能時間: 初電～終電まで (多目的トイレは10:00～20:00)



▲男性トイレ



▲女性トイレ

ラウンジ

渋谷の街に出て行く前、仕事の合間などに、短時間座ってリラックスした時間を過ごすことのできる空間です(男女共用)。コンシェルジュが常駐しており、渋谷駅構内、出口のご案内や鉄道情報(乗換案内・運行・時刻等)、地図のご提供、渋谷周辺観光名所をリストアップした情報等をご提供します。ソファ、机、椅子は、最適な大きさ、汚れにくい素材への変更などを施したオリジナルになっています。

席数:ソファ席 10、チェア席 8
Wi-Fi利用が可能(※)
コンシェルジュ:1人常駐
利用可能時間:10:00～20:00

※)「docomoWi-Fi」「フレッツ・スポット」「auWi-FiSPOT」
「Wi2300」「ソフトバンクWi-Fiスポット」「Visit SHIBUYA Wi-Fi」の
公衆無線LANサービスが利用可能



男性ドレッシングルーム

いつでも気軽に立ち寄って、身支度や身なりの確認などができる、
「男の隠れ家」としてご利用いただけます。

利用可能時間:10:00～20:00



ベビールーム

おむつ替えスペースやキッズトイレを設置しています。

ほっと一息つけるよう、さまざまな色や形に囲まれた楽しい空間としてご利用いただけます。

利用可能時間：10:00～20:00



<利用条件>

・ラウンジ、女性用パウダールーム・授乳室、男性用ドレッシングルーム、ベビールーム

「渋谷ちかみち総合インフォメーション」にお越しいただき、お名前を記入していただくことで、ご利用いただけます。

※ラウンジ・女性パウダールーム・授乳室・男性ドレッシングルーム・ベビールームは、「TOKYUポイントカード TOP&」又は「Tokyo Metro To Me CARD」をお持ちのお客さまは直接ご利用いただけます。

・男子トイレ、女子トイレ、多目的トイレ

入室制限はございません

○「渋谷ちかみち総合インフォメーション」機能詳細

① カードカウンター

「TOP&カード」のお申し込み、TOKYUポイントやPASMOオートチャージサービスに関するお問い合わせ等に対応する総合カウンターです。 利用可能時間: 10:00~19:00

② コンシェルジュカウンター

「渋谷ステーションコンシェルジュ」が、お客さまからのお問い合わせに対応します。詳しくは、「渋谷ステーションコンシェルジュ」詳細をご覧ください。 利用可能時間: 10:00~20:00

③ 東急旅行センターテコプラザ

来街者の皆さまの宿泊手配をはじめとして、国内・海外パッケージ旅行商品を幅広く取りそろえ、多様なコンサルティングで、お客さまのスタイルにあった旅のお手伝いをします。

利用可能時間: 10:00~19:00

④ 手荷物預かりカウンター

テコプラザで、「大型スーツケースの一時預かりサービス（有料）」を行います。かさばるスーツケースは預けて、渋谷周辺の散策を快適にお楽しみいただけます。

利用可能時間: 10:00~18:00

○「渋谷ステーションコンシェルジュ」詳細



地下4階連絡通路のカウンターをご案内拠点とするとともに、渋谷ヒカリエ改札、宮益坂改札、ハチ公改札付近やきつぷうりば付近を巡回しながら、お客さまをご案内します。また、「渋谷ちかみちラウンジ」と「渋谷ちかみち総合インフォメーション」にも配置します。英語が話せるコンシェルジュが、渋谷を訪れるお客さまに対して、渋谷駅構内の案内や出口の案内、鉄道情報（乗換案内・時刻など）、渋谷駅周辺の地図などの情報提供を行ないます。

<配置場所>

「コンシェルジュカウンター」(渋谷駅地下4階連絡通路)	2人
「渋谷ちかみちラウンジ」	1人
「渋谷ちかみち総合インフォメーション」	1人
駅構内巡回	2人

<対応時間>

渋谷駅地下4階連絡通路、駅改札付近・・・10:00~18:00(年中無休)

「渋谷ちかみちラウンジ」、「渋谷ちかみち総合インフォメーション」・・・10:00~20:00(年中無休)

【参考／渋谷の再開発】

「日本一訪れたい街」を目指して、生まれ変わる渋谷。

多様な生活文化に出会い、世界に発信する街、国際的な観光文化都市「渋谷」になるために、2012年に開業した「渋谷ヒカリエ」を皮切りに、大規模な再開発が進められています。渋谷駅の機能更新と再編、駅ビルの再開発と一体的に都市基盤と街区の再編を行うことにより、さらなる発展と進化を遂げた魅力ある街へと変わっていきます。



▲渋谷駅周辺再開発の完成イメージ

①駅街区



駅に隣接して3つの棟が建つ駅街区。
駅周辺地区では最大級となるオフィスと
商業施設を併せ持つ建物として、
東棟は2020年に、中央棟と西棟は2027年に開業予定。

②南街区



旧東横線渋谷駅のホームと線路跡地に建つ地上34階、
地下4階の建物は、中層部にホテル、低層部にホールと
商業施設などが入り、2018年度に開業予定。

③道玄坂街区



現在の東急プラザ渋谷付近に地上17階、地下5階の建物が建つ予定の道玄坂街区。1階に空港リムジンバスの発着場を含むバスターミナル、中低層部に商業施設、高層部にハイグレードオフィスが導入されます。

④桜丘口地区



渋谷駅に隣接し、総延床面積約241,400平方メートルの事務所や商業、住宅などが建設される予定。